

香川高等専門学校		開講年度	令和02年度 (2020年度)	授業科目	英語Ⅲ B
科目基礎情報					
科目番号	200008		科目区分	一般 / 必修	
授業形態	授業		単位の種別と単位数	履修単位: 2	
開設学科	機械工学科 (2018年度以前入学者)		対象学年	3	
開設期	通年		週時間数	2	
教科書/教材	START-UP COURSE FOR THE TOEIC L&R TEST , ハンドアウト,				
担当教員	鳥羽 素子				
到達目標					
(1)日常生活の身近な表現や幅広い話題について情報や考えを理解することができるように、リスニング力を向上させる。また、TOEIC L&Rテスト (初級・中級レベル) 特有のリスニングの形式に対応できるようにするための聴解力のトレーニングを行う。 (2)「スピーキング」「ライティング」の活動を取り入れることで、英語を用いて人前で情報を伝えたり、自分の考えや意見が述べるできるよう言語運用能力を向上させる。 (3)小テストを行うことでTOEIC L&Rに対応できる単語・熟語の強化を図る。					
ルーブリック					
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安
評価項目1	幅広い話題について細かな点まで正しく理解することができる。TOEIC L&Rのリスニングの初級・中級の演習問題に正確に対応できる。		幅広い話題について正しく理解することができる。TOEIC L&Rの初級・中級のリスニングの演習問題に対応できる。		幅広い話題について正しく理解することができない。TOEIC L&Rのリスニングの初級・中級の演習問題に対応できない。
評価項目2	英語で自分の意見や考えを積極的に述べるができる。また適切な語彙や表現を用いてパラグラフライティングの手法で自分の意見を書くことができる。		英語で自分の意見や考えを述べることができる。また適切な語彙や表現を用いてパラグラフライティングの手法で自分の意見をどうにか書こうとすることができる。		英語で自分の意見や考えを積極的に述べるができない。また適切な語彙や表現を用いてパラグラフライティングの手法で自分の意見を書くことができない。
評価項目3	TOEIC L&Rに対応できる英語表現と言い回しをしっかりと習得している。		TOEIC L&Rに対応できる英語表現と言い回しを習得している。		TOEIC L&Rに対応できる英語表現と言い回しを習得していない。
学科の到達目標項目との関係					
学習・教育到達度目標 D-2					
教育方法等					
概要	日常生活の身近な表現や幅広い話題について情報や考えを理解することができるように、リスニング力の向上を図る。また、TOEICテスト特有のリスニングの形式に対応できるようにするための聴解力のトレーニングを行う。「スピーキング」「ライティング」の活動を取り入れることで、英語を用いて人前で情報を伝えたり、自分の考えや意見が述べることができるよう言語運用能力を向上させる。				
授業の進め方・方法	TOEICリスニングに対応したテキストを用いながら本試験に対応できるよう聴解力をつける。ウォームアップから本試験に出題されるような演習問題に取り組む。また、幅広い話題に関しても対応できるよう聴解力を向上させる。リスニングでインプットした表現を用いてスピーキングできるよう、ペアワーク・グループワーク、プレゼンテーションを通じて英語で自己表現する機会を与える。TOEIC初級・中級レベルに対応できる英語表現やフレーズの定着に関しては小テストを実施することでその定着を確認する。				
注意点	第二言語習得の向上においては復習は欠かせないため、授業外の時間においても課題やリスニングタスクに積極的に取り組むこと。				
授業計画					
		週	授業内容	週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	ガイダンス、2年生初回でのリスニング力とライティング力を確認する。	授業の進め方を把握する。リスニングとライティングに取り組む。	
		2週	Listening:UNIT1 Transportation and Information Writing: 1パラグラフライティングの手法を学習する。Happiest countr Speaking:ライティングの原稿をもとにグループ活動に繋げる。	TOEIC L&Rに関する初級の聞き取りができる。ライティング (主張・根拠・具体例・結論) の書き方を学び、自分の考えを述べるができる。	
		3週	Vocabulary and Phrase Quiz 1 Listening:UNIT② Instructions and Explanations, Happiest country Writing:4パラグラフライティングの手法を学習する。グループワークを行い自分達の意見をまとめる。	TOEIC L&Rに関する初級の聞き取りができる。ライティング (主張・根拠・具体例・結論) の書き方を学び、自分の考えを述べるができる。	
		4週	Writing:4パラグラフライティングの手法を学習する。グループワークを行い自分達の意見をまとめる。Speaking:原稿をもとにプレゼンの練習をする。(most livable country in the world)	ライティング (主張・根拠・具体例・結論) の書き方を学び、自分の考えを具体的に展開することができる	
		5週	Speaking: グループプレゼンテーション	既習表現を用いて、人前で英語で発表型プレゼンテーションがすることができる。他者の発表を聞き取ることができる。	
		6週	Listening:UNIT3 Eating and Drinking Writing: パラグラフライティングの手法を用いてインターネットの利便性について自分の意見を述べる。	TOEIC L&Rに関する初級の聞き取りができる。学習したライティング手法を用いて自分の意見を書くことができる。	
		7週	Vocabulary and Phrase Quiz 2 Writing: パラグラフライティングの手法を用いてインターネットの利便性について自分の意見を他者に伝えることができるようグループワークを行なう。Review Session	TOEIC L&Rに対応できる単語・熟語を習得できる。英語で他者とコミュニケーションをとることができる。	
		8週	前期中間試験	前期中間試験までの学習内容を理解することができる。	
	2ndQ	9週	試験返却・解説 Listening:UNIT4 Business Scene, Food Waste Writing: フードロスについて世界の現状を知り、自分たちのできる対策についてグループ活動で意見を考える。	TOEIC L&Rに関する初級の聞き取りができる。フードロスに関して世界の実情を聞き取ることができる。	

後期		10週	Listening:UNIT5 Communication, Food Waste Writing: フードロス対策について4パラグラフライティングで自分たちのプレゼン原稿をまとめる。	TOEIC L&Rに関する初級の聞き取りができる。フードロス対策に関して自分たちの対策を考え英語でまとめることができる。
		11週	Vocabulary and Phrase Quiz 3 Listening:UNIT6 Socializing Speaking: グループプレゼンテーションの練習を行う。	TOEIC L&Rに関する初級の聞き取りができる。フードロス対策に関して自分たちの対策を考え発表原稿を作成することができる。
		12週	Speaking: グループプレゼンテーション (フードロス対策)	既習表現を用いて、人前で英語で発表型プレゼンテーションがすることができる。他者の発表を聞き取ることができる。
		13週	Writing 物事の両側面について自分の意見を展開するライティング手法を学習する。ソーシャルメディアの利便性について考える。Speaking:ソーシャルメディアに関して自分の意見を述べるができる。	物事の両側面を展開する際のライティング手法を学び、自分の考えを述べるができる。
		14週	Vocabulary and Phrase Quiz 4 Writing:ソーシャルメディアの利便性に関して自分の意見を論じることができる。	TOEIC L&Rに対応できる単語・熟語を習得できる。物事の両側面を展開する際のライティング手法を用いて、自分の考えを述べるができる。
		15週	Speaking: グループプレゼンテーション Review Session for the Exam	グループ内で自分の意見を述べるができる。他者の意見も聞き取ることができる。
		16週	前期期末試験	前期期末までの学習内容を理解することができる。
	3rdQ	1週	2年生中間のリスニング力を確認する Listening:UNIT7 Invitation, Extra Test, Global Engineering Speaking:グローバル化とエンジニアの関係について他者と話し、自分の意見を述べるができる。	TOEIC L&Rに関する中級の聞き取りができる。グローバル化とエンジニアの関係について聞き取ることができる。自分達に置き換えて考えることができる。
		2週	Listening:UNIT8 Medical Treatment and Insurance Writing and Speaking:グローバル化とエンジニアの関係について自分達の原稿を作る。	TOEIC L&Rに関する中級の聞き取りができる。グローバル化とエンジニアの関係について聞き取ることができる。自分達の意見を書くことができる。
		3週	Vocabulary and Phrase Quiz 5 Listening:UNIT9 Culture and Entertainment Speaking:グローバル化とエンジニアの関係について自分達の意見をはっきり述べることができる。	TOEIC L&Rに対応できる単語・熟語を習得できる。グローバル化とエンジニアの関係について、自分達の発表原稿を作成することができる。
		4週	Speaking: グループプレゼンテーション	既習表現を用いて、人前で英語で発表型プレゼンテーションがすることができる。他者の発表を聞き取ることができる。
		5週	Listening:UNIT10 Shopping, AI Speaking:AIに関するリスニングを聞いたのち、A I が代替えし得る職業に関してインタビュー調査をする。	TOEIC L&Rに関する中級の聞き取りができる。A I に関するニュースを聞き、英語で他者にインタビューすることができる。
		6週	Listening: AI Speaking and Writing :A I が代替えし得る職業に関してインタビュー調査を行った結果をまとめグループで発表する。	TOEIC L&Rに関する中級の聞き取りができる。A I に関するニュースを聞き、英語で他者にインタビューした結果をまとめることができる。
		7週	Vocabulary and Phrase Quiz6 Review Session for the Exam	TOEIC L&Rに対応できる単語・熟語を習得できる。
		8週	後期中間試験	後期中間までの学習内容を理解することができる。
		9週	Listening:UNIT11 Sports and Exercise, Smart Cities Speaking: スマートシティの特徴についてグループで話す活動をする。	TOEIC L&Rに関する中級の聞き取りができる。スマートシティに関するリスニングを聴くことができ、グループでリスニング内容に関して話すことができる。
		10週	Listening:UNIT12 Trouble and Claims Speaking and writing: スマートシティの特徴についてグループで話した活動をもとに、世界のスマートシティについて調査する。	TOEIC L&Rに関する中級の聞き取りができる。スマートシティに関するリスニングを聴くことができ、グループでスマートシティに関して話すことができる。
		11週	Listening Extra Test1 Speaking and writing: 世界のスマートシティの事例について紹介する原稿を仕上げる。	TOEIC L&Rに関する中級の聞き取りができる。スマートシティに関して世界の事例をまとめ他者に紹介する原稿を作成することができる。
		12週	Listening Extra Test1 Vocabulary and Phrase Quiz7	TOEIC L&Rに関する中級の聞き取りが十分にできる。
		13週	Speaking: グループプレゼンテーション	既習表現を用いて、人前で英語で発表型プレゼンテーションがすることができる。他者の発表を聞き取ることができる。
		14週	Vocabulary and Phrase Quiz8 Review Session for the Exam	グループで英語で説得型プレゼンテーションができる。
		15週	2年時最終のリスニングとライティングの確認テスト	1年間学習したレベルのリスニングとライティングタスクに取り組む。
		16週	後期末試験	後期末試験までの学習内容を理解することができる。

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標						
分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
基礎的能力	人文・社会科学	英語	英語運用の基礎となる知識	聞き手に伝わるよう、句・文における基本的なリズムやイントネーション、音のつながりに配慮して、音読あるいは発話できる。	2	
				明瞭で聞き手に伝わるような発話ができるよう、英語の発音・アクセントの規則を習得して適切に運用できる。	2	

				中学で既習の語彙の定着を図り、高等学校学習指導要領に準じた新出語彙、及び専門教育に必要な英語専門用語を習得して適切な運用ができる。	2	
				中学で既習の文法や文構造に加え、高等学校学習指導要領に準じた文法や文構造を習得して適切に運用できる。	2	
			英語運用能力の基礎固め	日常生活や身近な話題に関して、毎分100語程度の速度ではっきりとした発音で話された内容から必要な情報を聞きとることができる。	2	
				日常生活や身近な話題に関して、自分の意見や感想を基本的な表現を用いて英語で話すことができる。	2	
				説明や物語などの文章を毎分100語程度の速度で聞き手に伝わるように音読ができる。	2	
				平易な英語で書かれた文章を読み、その概要を把握し必要な情報を読み取ることができる。	2	
				日常生活や身近な話題に関して、自分の意見や感想を整理し、100語程度のまとまりのある文章を英語で書くことができる。	2	
				母国以外の言語や文化を理解しようとする姿勢をもち、実際の場面で積極的にコミュニケーションを図ることができる。	2	
				実際の場面や目的に応じて、基本的なコミュニケーション方略(ジェスチャー、アイコンタクト)を適切に用いることができる。	2	
			英語運用能力向上のための学習	自分の専門分野などの予備知識のある内容や関心のある事柄に関する報告や対話などを毎分120語程度の速度で聞いて、概要を把握し、情報を聞き取ることができる。	2	
				英語でのディスカッション(必要に応じてディベート)を想定して、教室内でのやり取りや教室外での日常的な質問や応答などができる。	2	
				英語でディスカッション(必要に応じてディベート)を行うため、学生自ら準備活動や情報収集を行い、主体的な態度で行動できる。	2	
				母国以外の言語や文化を理解しようとする姿勢をもち、教室内外で英語で円滑なコミュニケーションをとることができる。	2	
				関心のあるトピックについて、200語程度の文章をパラグラフライティングなど論理的文章の構成に留意して書くことができる。	2	
				関心のあるトピックや自分の専門分野のプレゼン等にもつながる平易な英語での口頭発表や、内容に関する簡単な質問や応答などのやりとりができる。	2	
				関心のあるトピックや自分の専門分野に関する論文やマニュアルなどの概要を把握し、必要な情報を読み取ることができる。	2	
				英文資料を、自分の専門分野に関する論文の英文アブストラクトや口頭発表用の資料等の作成にもつながるよう、英文テクニカルライティングにおける基礎的な語彙や表現を使って書くことができる。	2	
				実際の場面や目的に応じて、効果的なコミュニケーション方略(ジェスチャー、アイコンタクト、代用表現、聞き返しなど)を適切に用いることができる。	2	

評価割合

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	70	15	0	0	0	15	100
基礎的能力	40	10	0	0	0	15	65
専門的能力	30	5	0	0	0	0	35
	0	0	0	0	0	0	0